

		達成率 1歳～	達成率 2歳～	達成率 3歳～	達成率 4歳～	達成率 5歳～	達成率 6歳～
健康	外遊び	紫外線にあたらないう、また衣服の調節にも配慮しながら、外気に触れ、五感を通じて様々な感覚や近くを得る。	保育士が付き添い、10分以上の紫外線と、衣服の調節、危険に配慮しながら、外遊びを自ら楽しむ。	四季を通じて、戸外で元気に体を動かして遊ぶ。帽子の着脱が自立し、保育士が水分補給と衣服の調節に配慮する。	四季の気候の変化、雨・風・雪などを戸外で体感し、保育士の配慮で衣服の調節や水分補給を行いながら、気候に順応できるたくましい身体と心を養う。	100%	自分なりの目標を持って」繰り返し取り組み、意欲を持っていろいろなことに挑戦できるようになる。
	運動	手や指を使う遊び、身体全体を使いハイハイなど、適切な時期に発育に合ったおもちゃ等で身体感覚を伴う様々な経験ができるよう配慮する。	起伏や階段などの環境も意識的に用意するなかで自ら体を動かすことの心地よさを味わい、転ばない身体感覚を養う。	身体を使った遊びの中で多様な動きを経験し、自ら進んで何度も繰り返すことにおもしろさを感じる。	友達と一緒に運動することに楽しさを見いだし、特に全身のバランスをとる能力が発達し、身近にある用具を操作する動きも上手になる。	92%	自分の課題を持って、根気強く取り組み、困難を乗り越えたりし、達成感を味わう。
	排泄	パンツやおむつが濡れたとき心地悪さから、愛情を込めて換えてもらう心地よさを感じ、おまるに座ろうとする。	パンツやおむつが濡れたとき、心地悪さからトイレに行くとする。	パンツを脱がなくてもそのままトイレに行く。大小便がだいたい自立する。	排泄やその他の始末など、ほとんど自分で出来る。	100%	次に使う人のことを考え、きれいにトイレを使用できる。
	午睡	あそびや食事のスキンシップに満たされ、徐々に昼寝が昼食後1回になる。	ひとりひとりの心身が満たされて、十分な休息がとれる。	保育士の傍らで、決まった時間に布団に入り、安心感をもって静かに眠ろうとする。	決まった時間に布団に入る習慣がつき、心地よさがわかる。	100%	休息の大切さを理解し、自ら身体を休み、生活リズムを整える。
	着脱	パンツ、ズボン、靴下を自分で脱いだり履こうと試し、着脱に関心を持ち始める。	簡単な衣服の着脱が出来る。ボタンの掛けはずしが大体できる。子どもが自分でしようとする気持ちを尊重する。	脱いだものをひっくり返す、前後が分かり、たたもうとする。	着脱を順序良く行い、脱いだ服の後始末がきちんとできる。	100%	服が乱れたり、汚れたりした時は、自分で気付き身だしなみを整える。
	身の回り	和やかな雰囲気の中で丁寧な援助してもらい、自分で出来たことを共に喜んでもらう中で身につけていく。	基本的な生活習慣がある程度できるようになる。	清潔にする心地よさを体験することで、基本的な生活習慣が大体自立する。	大人に指示されなくても、マークや音を手でたに一日の流れを見通しながら次の行動が分かり、進んで行なおうとする。	92%	自分たちで生活の場を整えながら、見通しを持って行動する。
人間関係	ルール	保育士と手を握って挨拶をする。親と保育士がいっしょを交わす姿をみる。	友だちとの遊びの楽しさ難しさ悔しさを充分に体験する。保育士と手を握って挨拶をする。	良いこと悪いことが分かり、自分で気をつけたり、素直に謝る事が出来るようになる。保育士と手を握って挨拶をする。	友だちと一緒に簡単なルールの必要性がある遊びを楽しむ中で、次第に決まりを守ることの気持ちよさを体験していく。友達同士とも言葉で挨拶をする。	100%	友だちと共通の目的を持って遊ぶや生活をする中で、必要なルールや役割などに気付き話し合いながら、それを守ったり考えたり、試行錯誤したりする。いろいろな挨拶の言葉を使い分けて挨拶をする。
	自己主張	十分に依存したり守られたりする経験を重ね、安心して自己主張できるようになり、自我を形成する。	周囲との関わりの中で、自分の思いや気持ちを積極的に自己主張することができる。	自分の気持ちを言葉にし、保育士や友達と伝え合う楽しさを味わう。	自分の思ったことを相手に伝え、相手の考えていることに気づく。相手の気持ちを理解し、思いやりを持って接する。	85%	友だちの思いや考えを出し合い、試行錯誤しながら遊ぶ楽しさ、生活する喜びを感じる。 認め合う心と助け合う心が育つ
	自己抑制		嬉しいこと、嫌なことなど、様々な感情を体験する。	友だちの良さに気づき、一緒に活動する楽しさ悔しさを体験する。	自己主張し合う中から自己抑制することを少しずつ体得していく。	100%	相手の気持ちを考えて、自分の感情をコントロールできる。
	自主性	身の回りのことに興味を持って関わるようになる。	保育者の模倣や声掛け、援助を受けながら自分から進んで活動しようとする。	自分で考え行動するようになる。	目的を持って行動するようになる。	100%	これまでの体験から地震や、予想や見通しを立てる力が育ち、心身ともに力があふれ、意欲的に取り組む。
環境	土・砂遊び	さわる、身体全体で触れを楽しむ。		興味を持って関わり、何かに見立てたり、年上の子を真似て試したりして遊ぶ。	砂と土の性質の違いに気づき、それぞれの特徴を生かした遊びを工夫する。	100%	土や砂の性質を利用して、遊びを自分たちで広げていく。
	水遊び（プール）	水に触れ、心地良さ、流れの音や色の変化を味わう。	大きいプールへ入れるよう水に親しみつつ、水の楽しさを十分に体験する。	顔に水がかかるのを怖がらない。水に顔をつける。	プールあそびを積極的に試す。頭まで水の中に入れる。	92%	自分なりの目標に向かって挑戦する。全身で浮き、前に少しでも進める。
	火、自然とのかわり	風、光、水、水などに触れ、心地よさを味わう。		興味を持ち、遠くから保育者と一緒に関わる。季節の草花や自然現象を生活の中にとり入れる。	年上の子や保育士の扱い方を見て、楽しさ怖さを知る。自然の中で遊び、不思議や喜びを感じる。	100%	保育士が見守る中、火の状況により何が必要か分かり、友だちと協力し火を扱う。自然の中の危険も分かり、注意しながら自然と関わり、取り入れて遊ぶ。
	飼育、野生、生物		生き物に食べ物あげると食べることを知ったり、野生生物に出会い驚く。	保育士の関わり方を見て、様々な生態に触れることで関心が高まる。	保育士や身近な大人の態度を見て、大切にしようという気持ちが芽生える。	100%	動物の側に立って考え、それぞれに適した環境や接し方があることに気づき、年下の子にも教えてあげられる。
	栽培、食	保育士と一緒に水をあげる、生長を喜ぶ、「おいしい」と採って食べる。	保育士と一緒に水をあげる。生長を喜ぶ、「おいしい」と採って食べる。	四季折々の自然が育む美しさや味わいに感動する。	保育士や身近な大人の態度を見て、大切にしようという気持ちが芽生える。	92%	栽培するときに必要なこと（草取り、水やりなど）を知り、大切に育てようとする。又収穫したものを食べてもらう喜びを感じる。季節ごとの野草が分かり収穫する。（外部講師）
	数・量・マーク	自分のマークが分かり、自分の物を入れようとするのを楽しむ。	自分のマーク、数の多少が分かり、区別が出来る。	生活や遊びの中で、簡単な数の範囲（3くらい）で数えたり比べたり、組み合わせた（「右」がわかる）することを楽しむ。	物の性質（左右）、数量（10まで）、広さや速さ、図形の特徴などに関心を持ち、日常の中で扱うことで、生活感覚を豊かにする。	92%	数や時間に対する興味が高まり、生活の中でどんどん習得する子も出てくるので、正しい習得が出来るよう援助する。
	コミュニケーション	身近な人や身の回りのものに関心が芽生える。	社会性が出てきて、友だちと簡単なごっこ遊びを楽しむ。	保育士や友だちとふれ合うことを好んで、積極的に求め関わる。	仲間が必要であることを実感し、友だちへの親しみや信頼感を高めようとする。	85%	自分とは異なる身近な人の存在や、それぞれの人の特性に気づき、対人関係が広まる。（ボランティアさん、高齢者、障害者）
	言葉	言葉 絵本 文字、標識	保育士の言うことが少しずつ分かるようになり、自分の意思を伝えたいという欲求も高まる。象徴機能の発達や、言葉を獲得する。 色・形の変化を楽しんで見たり聞いたりして、繰り返しを好んで求める。 物と名前結びつきや、表示などが示す物や事柄を理解する。	遊びの中で、言葉への感覚や想像力を膨らませしきりに話したがる。 興味や好奇心を満たすような絵本から豊かな感性や知識を育む。 物と名前の結びつきや、表示などが示す物や事柄を理解する。	自分の意思をどの言葉で伝えればよいか気づき、習得していく。 興味を持って自ら絵本を開いたり、心に残った絵本を繰り返し見たり読んでもらったりして、イメージを広げる。 様々な標識や文字があることに気づき、興味や関心を高める。	100% 100% 100%	自分とは異なる身近な人の存在や、それぞれの人の特性に気づき、対人関係が広まる。（ボランティアさん、高齢者、障害者） 場面に合わせて言葉使いが、変えられるようになる。 ストーリー性の高い絵本を楽しめ、途中であきらめることなく、集中して見たり聞いたり出来る。 ほとんどの字が読めるようになり、字を読むことを楽しむ。自分の名前が正しく書ける。
表現	造形	ちぎる、切る 描く 作る 折る 写す	色々な材料の紙に触れ、引っばる・クシャクシャなどし 大きな紙へ力強くなぐり描き、ボツボツ、ザザザ、フィンガーペイントで描く。 様々な素材に触れる。	粘土類、紙をちぎる、のばす、引っ張る、塊をイメージする。 いろいろな材質でいたずらがき、グルグル、丸が描け、その形に命名する。ボディペインティングを楽しむ。 体全体を使い、いろいろな形・色・素材の触れ合いを楽しむ、感覚を豊かにする。	二指を使い、ちぎることが出来る。保育士に見守られながら、自分の思いを表現する。 様々な素材を使うこと、イメージを広げて描くことを楽しむ。 重ねる・並べる・切る・つなげるなどを試してみる。	92% 92% 100%	いろいろな材質の紙を用途に合わせ適切に使って、切ったものを組み合わせる。 形、色などの違いに気づき、経験したことを意識して描くようになる。想像力も広がる。 様々な素材を選んで利用し、作り出す楽しさを知る。
	音楽	うた 身体表現 リズム	子どもが安らぐ音色や歌をCDや保育士の声とまなざしにより提供していく。 喜怒哀楽を手足をバタバタして表現する。 保育士に抱っこされてスキンシップの中で、曲からの雰囲気を感じる。	日々聞いたりする中で、分かる曲の一部と一緒に口ずさむことを楽しむ。 足や手を使い、体全体で表現する。 リズムに乗って自ら体を動かすことを楽しむようになるので、保育士と一緒に身体を動かす。	怒鳴り声であっても自己表現する楽しさを知る。 感動を身体で表現することを楽しむ。 曲に合わせてリズム打ちを勝手にしたり、友だちと同じリズムを取ることを楽しむ。	100% 100% 100%	友だちに合わせて聴いたり歌おうとする。 想像したものを身体の動きや言葉で表現し、友達と伝え合う。 早くなったり遅くなったり、一つおきになったりするリズムの変化を楽しむ。